

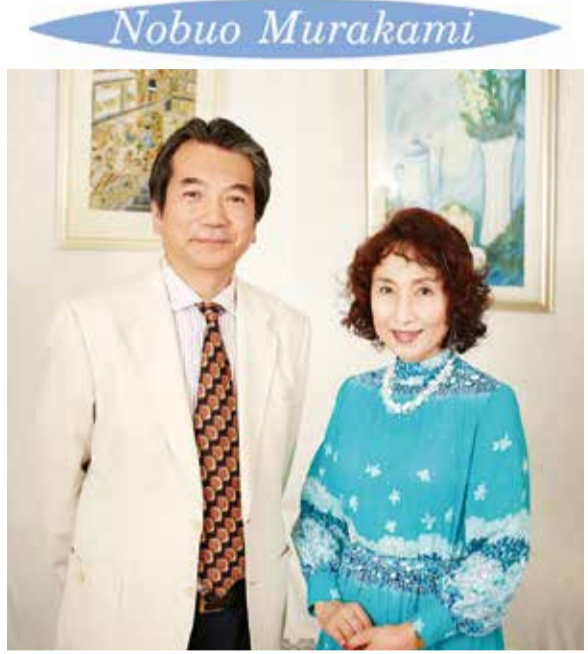
# おもしろまん

クロスメディアを総合力でプロデュースする  
**PTC.GROUP**  
**半田中央印刷株式会社**  
 〒475-0032 愛知県半田市潮干町1番地の21  
 TEL 0569-29-2525(代) FAX 0569-29-4500  
 http://www.handa-cp.co.jp

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ http://www.akai-shinbunten.net <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861 企画・制作：株式会社 新聞ビル

## 元氣のでてくる“ことばたち” (188)

### 村上信夫



撮影・鶴崎燃

がんになったときの心境を、山口さんのご専門であるオノマトペで表わすとしたら、どんなことばかと尋ねてみた。このときも即座に答えが返ってきた。大腸がんのときは

けど、コミュニケーション能力は選外だったわね」山口さんが、治療や病状について前向きに解釈しようとしても「悪い臓がんの生存率は極めて低い」「悪性のがんで、最悪のシナリオでした」「教育者と医療関係者がもつともタチの悪い患者だ」とか心がしぼむことばかりだった。

けの時間や精神的余裕がないから、気が合わないと思った医師とはさよならするのが一番いいみたい」。結局、山口さんは、コウベエ先生のものを去り、別な病院の腫瘍内科で抗がん剤治療を受けた。患者には、医者を選ぶ権利も、抗がん剤治療を休んだり減らしたりする決定権もある。「困ったときに相談できないお医者さんはおすすめできないわ」「術後は内科の腫瘍専門医がいいわね。医者の言いなりになってしまうのが一番問題。だから私は患者が知っておくべきと感じたことを、この本で伝えたいと思ったの」。

### 極楽願望が私の真骨頂

「国語学者 山口仲美さん」

オノマトペで「しくしく」擬音語、擬態語のオノマトペ研究で知られる国語学者の山口仲美さんは明快な語り口でお茶の間で人気を集めている。NHKテレビのことばの1分番組などでおなじみだ。

「パツ」「腫瘍を写真で見たら赤い梅の花がパツときれいに開いたかんじだったのよ」。いかにも山口さんらしい答えだ。

だが、「すい臓がんのときは背中がしくしく痛んでいたから、『しくしく』ね」の答えには、少々せつなくなっている。

#### 医師と患者の間にある「ことばの壁」

山口さんは入院中、先生の特徴を観察してあだ名をつけていた。「手術をしなければ千載一遇のチャンスを失う」と言われたから「センザイ先生」、気さくに話せるから「キサク先生」。

小言幸兵衛のように小言好きな「コウベエ先生」は、永遠のライバルのような存在だ。「とにかく手術がうまくて、外科医としては三ツ星なんだ

あとで患者側から話が違っていると責められても困るから、最悪のことを想定して言うしかない」と理屈ではわかるが、言葉の専門家としては、気になってしかたなかった。医者にもう少しのサービスピリットがほしいと思った。「私がお医者さんとの間にある壁を低くしようと試みたけど、垣根を張った人の中には入っていきなかつたわ。病気のときは、その垣根を取っ払うだ

#### 極楽願望で乗り越える

山口さんは、生まれつき、何事も悪いほうには考えない極楽願望があるそう。だから、その極楽願望に神様が試練を与えたのかも知れない。

ただ、昔から試練を与えられても、打たれ強いところがあった。大学院時代、担当教官からいじめられたが、もろともせず、擬音語・擬態語の研究は誰もやっていないけど大丈夫という自信があったから進めていった。「いい意味で、根拠のない自信があったんでしよう」と問うと、「違う違うわよ。根拠のある自信なのよ。研究者は全部実証できるように、根拠で埋め尽くすの」と言い返された。

山口さんは、座して待つということができないタイプだ。「死は怖くないけど、何もしないで死ぬのはイヤだからできる治療は全部やってみよう

**■村上信夫プロフィール**  
 2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」(毎週日曜10:00～)、月刊『清流』連載対談～ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。各地で『ことば磨き塾』主宰。1953年、京都生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』(近代文藝社)『ラジオが好き!』(海竜社)など。趣味、将棋(二段)。http://murakaminobuo.com



俳画/イネ・セイミ

嬉しいことばの種まき  
**好評発売中**



イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

#### 俳画教室開講中

常滑屋  
 とき 俳画教室月二回 午後一時～三時  
 会費 一回 二、二五〇円(三ヶ月分前納制)  
 問合せ ☎〇五六九(三三)〇四七〇

#### インディアンフルート教室開講中

誰でも簡単に音が出せる楽器です。あなたも今日からインディアンフルートを奏でる姿がそこにはあります。楽しく個人レッスン致します。

**講師 イネ・セイミ**  
 (日本インディアンフルートサークル協会ディレクター)  
 レッスン 30分3,500円 会場 半田市柳ヶ丘  
 申込み 0569-89-7127  
 お問合せ seimi@oasis.ocn.ne.jp

#### 入会受付中!!

何か始めたいと思ってる貴女へ、フルートを奏でる姿がそこにはあります。楽しく個人レッスン致します。

# 籠城について(8) 杉本武之

## 第二章 モンテーニユ(三)

### (5) モンテーニユの人間像

城の3階の読書室に籠もった、フランスの偉大な思想家モンテーニユは、一体全体どんな人間だったのでしょうか。

まず、彼は小男でした。大きな口ひげを生やし、胸と脚は深く、声は強く、身体は健康で、快活な性格でした。そして、何をやるにも器用でした。

駅馬車や駕籠や船に乗るのが嫌いで、直接馬に乗るか、徒歩を好みました。着物は真っ白か真っ黒のものを好み、夏でも冬でも簡素な絹の靴下を履いていました。

7時前に起きることはありませんでした。間食はしませんでした。そして、夕食後3時間経たないうちに床に就くことはありませんでした。食事

の時は、がつがつと食べ、食事中によく舌や指を噛みました。

目が良くて、54歳になっても眼鏡をきりませんでした。歯も良くて、晩年になっても初めて歯が一本抜けました。子どもの頃から、朝起きてからと食事の前後に、ナプキンで歯を摩擦する習慣が付いていました。

40歳過ぎて、父や祖父と同じように結石に悩まされました。しかし、医者を用いていなかったため、温泉で治そうと試みましたが、彼は、生きる上での必然的なものとして病気を受け入れていました。

人間は、少しずつ老化し、やがて死を迎えるのが理想的な生き方・死に方だと考えていました。モンテーニユは次のように書いています。



モンテーニユ立像

「神から少しづつ生命を差し引かれていく人々は、神の恩寵を受けている。これは老年の唯一の恩恵なのだ。最後に死が来ても、その死はそれだけ実質が薄く、苦しみが

ろりと抜け落ちた。それがこの歯の寿命の本来の切れ目だったのだ。……このようにして私は崩れて行き、私自身から逃れ去って行く」

書物との交わりがどんなに素晴らしいかということ、次のように述べられています。

「書物との交わりは、常住不変に、しかも手軽に我々に役立つとされるという長所を持つている。それは私がどこへ行っても私に従い、到るところで私に待てる。

それは老年においても、孤独にあっても、私を慰めてくれる。退屈な無為の重荷を取り除いてくれるし、私をうるさくさせる仲間から常に私を解放してくれる。苦痛の痛手をも鈍らせてくれる。煩わしい考えから気を紛らすためには、私は書物に救いを求めざるを得ない。

書物は、やすやすと自分の方に私の頭を向けさせ、煩わしい考えから私を逸らしてくれる。しかも、私が書物を求めるの

は、他のもつと現実的な生き生きとした、自然の樂しみが無い時だけだと知っても、書物は、少しも気を悪くすることはなく、いつも同じ顔で私を迎えてくれる」

また、読書の目的について、こう書いています。

「私は、できれば物事のもつと完全な知識を得たいとは思ふ。しかし、そのために、それほど高価な代償を払いたくはない。私の意図は、余生を楽しく過ごすことであって、勤勉に過ぐすことではない。そのために頭を悩ませようと思ふほどのものは何一つない。学問にしても、それが如何に大きな価値あるものにせよ、同じことである。

私が書物に求めるものは、そこからまっとうな娯楽によって、楽しみを得ようというだけ過ぎない。また、研究に求めるのは、いかにして自分自身を知るべきかを論じる学問、よく死に、よく生きる道を教える学問である」

そうした目的から、次のような読書の態度が生

まれました。

「私は、本を読みながら、難しい所がぶつかると、それをいつまでも考えてはいない。ひと突き、ふた突き当たって、あとはそのまま放っておく。そこに立ち尽くしていたところで、自分と時間を失うばかりであろう。最初の攻撃で分らないことは、固執すればするほど分からなくなる。

私は、陽気な気持ちなしには何一つしない。私は、一つの本が嫌になれば、もう一つの本を取り上げる。そして、何もする気になれない倦怠にとりつかれ始めた時でない限り、本に没頭しない」

しかし、モンテーニユは読書のマイナス面も熟知していました。こう指摘

「書物は面白い。しかし、書物と付き合っていると、我々の至上の宝である陽気さと健康を失うくらいなら、これを去るうではないか」

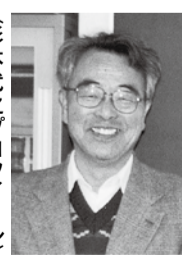
「書物は、これを選択する術を知っている人々にとっては、多くの愉快な特質を持っている。しかし、

魂はそこで鍛えられるが、肉体はその間活動をせず、やがて衰え、元気が無くなる。私の知る限り、私にとつてこれ以上の有害な、また、私のような老齢にあつてこれ以上に避けるべき不節制はない」

すぐれた伝記作家であつたツヴァイクは、最後の著書『モンテーニユ』の中で、モンテーニユの読書観について、次のように書きました。

「他の全ての物事におけると同様、本に対して彼は自由な態度を取つた。彼は読書し、学ぶことは欲しはしたが、ただ、それが彼の気に入る限りにおいてのことであつた。それが彼の楽しみになる時だけであつた。読書が骨折りになると、この怠惰な読者は、『本のために汗を流す必要などありはしない。気に入らなければ、投げ出すまでだ』と言つて、本をほろり出すのであつた。

彼が書物に望んだことは、自分を刺激してもよい、その刺激を通して教えを受けることだけで



杉本武之プロフィール

京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知教育大学に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大学院で学ぶ。

趣味：読書と競馬

## この指とまれ (219) 氏原朝信

### 昭和51年度 三年三組の学級通信「なかよし」

#### なかよし No.14 (9・7)

#### 二学期です。

二学期です。子どもたちは解放されていた夏休みの生活から学校生活へ移つたわけですが、学校から帰ると「ああつかれた」なんて言っていないでしょうか。(略)

朝起きれないで、朝食抜きで学校へ来ている子どもはいないでしょうか。朝食は、一日のエネルギースです。朝食を必ずとらせて学校に来させてください。(略)

二学期は、からだをきたえるのにはもつともよい季節です。

#### 親子ハイキング

をしてみたいか、というか、子どもたちとどこかへ連れて行ってほしい」と言うので、学級会で、みんなの意見をきいてみました。……さつそく、6日、二時間目を学級会にして話し合わせました。その結果、親子ハイキング(遠足)をしようということになりました。

学級会で決めたこと

- 行き先 東山動物園
- 行く日 9月19日(日)

私は歩いていける所(本

少ないだろう。それは一人の人間の半分か四分の一の息の根を止めるだけのことだから。

今もここに私の歯が一本、別に痛みもせず、力を含めもしないのに、ぼ

少ないだろう。それは一人の人間の半分か四分の一の息の根を止めるだけのことだから。

今もここに私の歯が一本、別に痛みもせず、力を含めもしないのに、ぼ

#### (6)彼の読書生活

モンテーニユは、城の3階の読書室に籠もつて、どんな読書生活を送つていたのでしようか。彼は約千冊の書物を持つていました。

めだかが大きくなつても、みんなだまごうまなないか、お金がかかるところで、は行かない子もでると提案したのですが……。お父さん、お母さんの意見を聞いてくるようにと宿題にしておきましたので、みなさんのご意見を聞かせてください。そして、もう一度、子どもと相談して決めようと思ひます。

めだかが大きくなつても、みんなだまごうまなないか、お金がかかるところで、は行かない子もでると提案したのですが……。お父さん、お母さんの意見を聞いてくるようにと宿題にしておきましたので、みなさんのご意見を聞かせてください。そして、もう一度、子どもと相談して決めようと思ひます。

めだかの赤ちゃん Y・T女

めだかの赤ちゃんをもちから、半月くらいたつた。でも、一びきしか生きていない。

はじめ、五十ぴきくらいいたのになあ。でも一びき大きくなった。

めだかが大きくなつても、みんなだまごうまなないか、お金がかかるところで、は行かない子もでると提案したのですが……。お父さん、お母さんの意見を聞いてくるようにと宿題にしておきましたので、みなさんのご意見を聞かせてください。そして、もう一度、子どもと相談して決めようと思ひます。

めだかの赤ちゃん Y・T女

めだかの赤ちゃんをもちから、半月くらいたつた。でも、一びきしか生きていない。

はじめ、五十ぴきくらいいたのになあ。でも一びき大きくなった。

めだかが大きくなつても、みんなだまごうまなないか、お金がかかるところで、は行かない子もでると提案したのですが……。お父さん、お母さんの意見を聞いてくるようにと宿題にしておきましたので、みなさんのご意見を聞かせてください。そして、もう一度、子どもと相談して決めようと思ひます。

めだかの赤ちゃん Y・T女

めだかの赤ちゃんをもちから、半月くらいたつた。でも、一びきしか生きていない。

はじめ、五十ぴきくらいいたのになあ。でも一びき大きくなった。

めだかが大きくなつても、みんなだまごうまなないか、お金がかかるところで、は行かない子もでると提案したのですが……。お父さん、お母さんの意見を聞いてくるようにと宿題にしておきましたので、みなさんのご意見を聞かせてください。そして、もう一度、子どもと相談して決めようと思ひます。

めだかの赤ちゃん Y・T女

めだかの赤ちゃんをもちから、半月くらいたつた。でも、一びきしか生きていない。

はじめ、五十ぴきくらいいたのになあ。でも一びき大きくなった。

### 料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

## ポン酢を使って チキン南蛮

父の日に、ビールのお供にいかがですか? 子供にも大人気ですよ!!

《4人分》・鶏むね肉(小) ……4枚  
・塩・コショウ ……少々

**材料**

(衣)

- 小麦粉 ……80g
- 溶き卵 ……大さじ2
- 水 ……120ml
- サラダ油 ……小さじ2

◎すべて混ぜる

- サラダ油 ……大さじ4

**作り方**

- 鶏むね肉は、厚みが揃うよう肉を開き、塩・コショウを全体的にまぶす。
- (衣)の材料をすべて混ぜる。
- (衣)の状態の鶏むね肉を(衣)にくぐらせる。
- フライパンを中火で熱する。
- (衣)にサラダ油を入れ、鶏むね肉を焼き色がつくまで両面中火で焼く。(中まで火を通す)
- (衣)が熱いうちに南蛮酢にくぐらせる。食べやすい大きさに切る。
- 皿に(衣)を並べタルタルソースをかけて盛りつける。
- あれば糸唐辛子や、さらしねぎを添えて大人味にしてみても?

### 常滑市民文化会館

2014 LIXILフェアミ  
リーフェスタイン常滑 八日(日)開演 午前九時四十五分 開演 午前十時 午後三時半 入場無料 問合せ 090-1261-5824(配出)

夏期講習会・十日(火)開演 午後一時 開演 同二時(同四時半) 入場 同二時(同四時半) 愛知県食品衛生協会知多支部 35-2395(協会)

バレエ発表会 二十二日(日)開演 午後一時 開演 同二時(同三時半) 入場 同二時(同三時半) 伊藤祐子 35-6469

常滑おやこ劇場 低高合同例会 YENTOWN FORTS(びり)とブッチャーのクラウンシアター 二十八日(土)開演 午後五時四十分 開演 同六時(同七時十分) 会員のみ入場

常滑市立図書館  
山方書画作品展(児童生徒の書画作品) 十二日(木) 二十三日(日)

とこなめ陶の森資料館  
企画展 中世の常滑焼(一) 七月二十七日(日) 問合せ 34-5290

常滑市体育館  
常滑市卓球選手権大会 一日(日)

市内中学校対抗卓球大会 七日(土)

前田杯争奪知多地方中学校卓球大会 八日(日)

ふるさとの歌・盆踊り講習会 十一日(水) 二十五日(水)

愛知県小学生バドミントン大会(シンガポール) 二十一日(土)

常滑市ママさんバレーボール大会 二十二日(日)

常滑市小学生バスケットボール交歓大会 二十九日(土)

### 知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380 TEL0569-73-6341

### 大阪屋葬祭

常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール

TEL<0569>35-4949 (代表)

FAX 35-4911

### 知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380 TEL0569-73-6341

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』 就職

—自分ドラマつくろう— (38) 岡田 清治

嫁の就職2

五味川は神田街をうろついて精も根も尽き果てようとしたとき歩道の脇に座って、一服しながら周囲を見渡すと「〇〇出版」とかすれた字で看板が掛つてい

るのを見つけた。「ここで断られたら諦めよう」と薄暗いビルの編集室のドアを押し入った。

そこにいた編集長は五味川の持ち込んだ原稿のページ目をゆっくり読み出した。やがて一章分の原稿を読み終えると「五味川さん、この原稿預かります」と低い声で答えた。

「ありがとうございます」

それはざら紙を使ったソフトカバーの見た目にも粗雑な装丁の本であったが、出版が実現した。果たせるかな、これがやがて超ベストセラーの売れ行きとなった。その出版社はそれまで青息吐息で従業員にもまともに給料が払えない状態だったのである。そこで持ち込まれた原稿に最後の賭けをする思いで出版したというエピソードを真三は記憶していた。

というのは中学校の図書館でクラスの女の子生徒に、「これ面白いよ」と言われて、初めて図書館から本を借りて読んだのが『人間の条件』だった。戦争の悲惨さ以上に興味を覚えたのは男女の絡み合いの場面で、それを読みながら興奮したのを覚えている。平たく言えば、エロ本の感覚で読んでいた。やがて仲代達矢と新珠三千代主演の映画はいまだに脳裏にこびりついている。

五味川純平の印税収入はもとより、その貧乏出版社も新築ビルを建て、その最上階の部屋を五味川に与えるほどの待遇をしたという。

音楽にせよ、本にせよ文化活動も才能十カネ食い虫である。いずれにせよ五味川純平の『人間の条件』以来、真三は今に至るまで本好きになった。

裕美の手紙は楽器の購入の後に、文章は続いた。「主人が亡くなって五年が過ぎます。この間、お兄さん、お姉さんたちにもいろいろ舞を育てる上でお気遣いいただき、精神的にも支えてくださってありがとうございます。いつも舞を支えてくださって、そして私も支えてくださって、そのお礼というか、舞の近況も見ていただきたかったので、一度、ランチをご招待させていただいてよろしいでしょうか。手元に私たちが人前結婚披露宴をしたホテルの中華レストランのランチ券がありまして、一緒に行つて下さればとても嬉しいですよ。舞は普段はずっとクラブで時間を合わせるのもままなりません、入試の時期で登校できませんので何日か休みがあります。私の休みと合わせるのと三日くらいしか都合がつか

ませんが、お兄さんたちのご都合はいかがですか？もうあと一ヶ月くらいしかありません、すでにご予約も入っているかとは思いますが、またメールで結構です。からご予約を教えてください。よろしくお願

します。お礼とお願ひまで。裕美」

真三はチューバの購入をあきらめたことにほっとした。食事の誘いとは珍しかったが、ここは断る理由はないと、さっそくメールを送った。

—裕美さま

お手紙、届いています。しばらく、家を空けていたの

で返事が遅くなりました。

チューバを選択できてよかったですね。ただ、私たちはチューバはもとより、楽器についてほとんど知識がありません。したがって、要望に沿うような知恵もないので申し訳なかつたです。

食事にはご一緒させていただきますので、よろしく。真三様

真三はメールを送った後で、るりにあわてて確認した。「るり子、裕美さんからランチの招待がきたよ。せっかくの誘いだから行こうか？」

「着ていく服がありません」

「何でもいいのでは」

「そうは行きませんよ。晴れがましい場所ですよ。あなたの店とはわけが違います」

「では買った方がいいですか？」

「洋服に合った靴もありません」

「持っているものでダメなのか？」

「やはりきちんと揃えないといけませんね」

「ランチに行くのに、準備の方が高くなるよ」

「いいじゃないですか。あなたの一ヶ月の飲み代で買えると思いませんか？」

「ということは、一ヶ月は飲むということか？」

「飲むなどと言いませんが、自宅で飲めばいいのではないですか？」

「俺の唯一の楽しみなんだ」

「もう、現役ではないので付き合ひ酒もないのでは？」

「そうはいかんよ。まあ、仕方ないな。ランチに行かないわけには行かないからな」

「入学祝い、まだだったじゃないですか？」

「そうかな。いくら包むんだ？」

「ランチをごちそうになりますから最低でも三万円、いや五万円は常識でしょうね」

「それは後見人の役目だから仕方ないでしょう。チューバも買ってあげられないのですから」

「るり子は予定外の支出なのにご機嫌がいいのでありません」

「こんなことなら無理してもチューバ購入の援助を申し出た方がよかつたのではないかと、後悔の念が襲ってくる。一方でその後の裕美一家との付き合いに腰が引ける思いに駆られる。カネが絡む付き合いは今回の件に限らず、難しいことは長い人生でわかつていたはずだが」

「久しぶりに舞から手紙が届いた。」

「おじさん、おばさんへ」

「こんにちは。風邪のひきやすい季節になりました。お元氣ですか？私は今、テスト期間中で、とても最近部活が忙しいです。テスト期間にはいる前頃から、今までよりさらに楽しみになってきて、軌道に乗って始めたかな、というところが近況です。正直、しんどくて、

中学のときよりも辛いですが、やめたいと思つたことはありません。これからも、たくさん部活から学んでいきたいです。

この前、無事に文化祭と体育祭が行われました。文化祭でクラス発表には多くの人が見に来てくださって、吹奏楽部も盛大な拍手に包まれて大成功を収めることができました。体育祭では、朝早くから頑張りました。今秋、「全国育樹祭」が開催され、私たちの吹奏楽部も参加します。演奏は二年生が主体ですが一年生も特別の衣装を着てゆるキャラと一緒にダンスを踊る（これが保育園児、幼稚園児向けのようです）ことになっていきます。

最近もいろいろ悩みがあります。中でも中学からの親友（幼なじみ）と家族にしか理解してもらえないのが、父親と兄弟についてです。高校生になって、様々な人々との出会いは欠かせないものですが、それでもやっぱり「お父さんは何してはるん？」とか「舞は兄弟おるん？」とか聞かれるのが、すごく嫌で怖くて、家族の話になつたら必ず聞き手にまわります。父親に関しては先輩にも言えず、友だちには二人にしか言えていません。でも、同じチューバパートの子や先輩、同クラスの子たち何人かには、時期が来れば家族の話になつたら、伝えた方がいいでしょうか？友だちのほとんどは新聞記者や定年退職が単身赴任だと思つています。嘘をついているのも嫌ですが、わざわざ伝える必要も無いと思つてしまっています。

兄弟に関しては、質問されたら本気で考え込んでしまつて「え？なんで考えることなね〜!!」つてツツコマレてしまいます。一人っ子でも兄弟がいるわけでも、あるの。とりあえず「いるやない」と言いますが、大概「はあ？」つて反応が返ってきます。こっちも統一したいのですが、どちらがいいんでしょうか？

質問ばかりになつてしまいました。お時間がありましたら答えていただけたらうれしいです。それでは。舞

この手紙を読んだとき、真三は一番心配していたことがきたと思つた。精神的に大人になろうとしている時期だけに、友だちの率直な質問に戸惑つたに違いない。

「私のお父さんは離婚して五〇歳過ぎてから再婚したので、遅く生まれ一人っ子なの」とはまだ、素直に言えないのも無理はない。るり子が「父兄会で父の日にかけたとき、自分のお父さんは老人のようだった」と舞さんが小学校の頃、話していた記憶があるという。おそらく健太郎も結婚した当初は、再婚で子どもが悩むとは想像もしていなかっただろう。仮に想像できたとしても「なんとかなる」と思つたに違いない。

真三は舞が悩んでいることは、先妻の子どももそれぞれ悩みがあつたに違いないと思ひ巡らした。それにしても、質問を受けた以上、返事を出さないといけないと思ひ巡らした。



プロフィール

著者・岡田清治おかせいじ

一九四二年生まれ ジャーナリスト

(編集プロダクションNET108代表)

著書に『高野山開創二百年いっ

ばんさん行状記』『心の遺言』あな

たは社員の全能力を引き出せませ

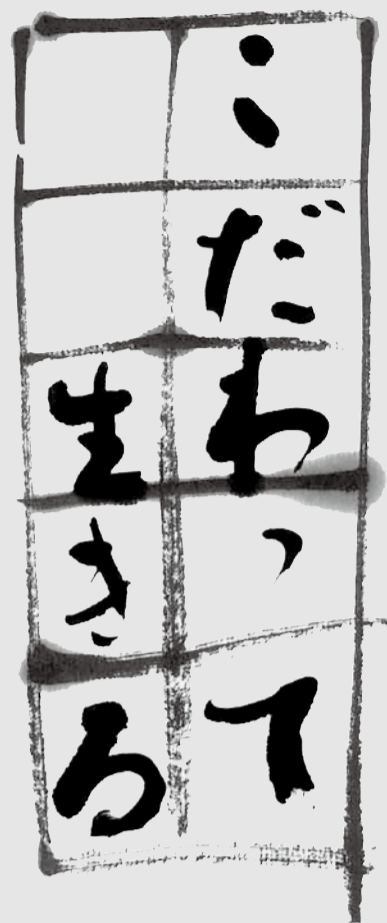
か！『リヨンで見た虹』など多数



常滑(著者撮影)

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。FAX: 0569-34-7971 FAX: 0569-34-7971 メール: takamitsu@akai-shinbun.net

絵手紙集



絵文 縦山善久

返文 小林玲子

縦山善久

昭和十一年碧南市で生まれる。丸栄陶業株式会社代表取締役。碧南商工会議所会頭。愛知県陶器瓦工業組合理事長。全国陶器瓦工業組合連合会理事長などを歴任。平成十三年藍綬褒章受賞。平成二十二年旭日小授章受賞。丸栄陶業株式会社取締役会長 現在に至る。京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科・洋画コース四年次在学中。

小林玲子

碧南市に育つ。西尾市在住。共著「西尾の民話」童話「サケの子ピッチ」随筆「海辺のそよ風」(中経コラム「閑人帳」より) ミュージカル脚本 「みぐりちゃんのおうち」ほか

心広く  
紅・黄・白  
梅雨の花



庭の下野草、金糸梅、どくだみ草

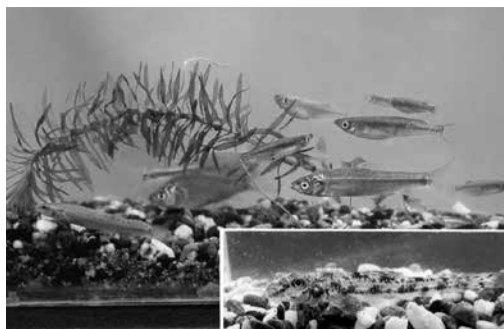
新緑の季節も過ぎ、梅雨の時期に入りまふ。わが家の庭には松やマキの常緑樹は無く、落葉樹ばかりです。春は新緑で美しく、夏は青葉が全くなり、秋は紅葉、冬は枯葉と四季所々変化して楽しめます。いつも庭のあちこちに茶花が咲いており、この時期、紅の下野草は枝先に密集し、細かり花を咲かせ、黄の金糸梅は花弁が五枚、白のどくだみは花弁が四枚あり、解毒薬草です。私も後期高齢者となり、庭の茶花を眺めると心が癒されます。と、この二句

百花繚乱の春が過ぎ、しつとり雨に揺れる花々の季節になりました。御庭の新緑も濃さを増し、瑞々しく輝いています。この季節は心も潤って仰せの如く癒されますね。御絵の花々は楚々として美しく、眺め飽きません。お忙しい中に閑のひとときを持たれましたことをめでたくおよろこび致しております。

知多の動植物雑記(三〇九)

原 穰

ボンツクとは、今や古語となつてしまつた川の魚...



ボンツクこそが、わが世の春

「メダカって、まだいますか？」なんて聞かれたりするが、今や知多半島内では、一三の河川を除けば、その数はゼロに近い。

アジア旅の回廊 (六)

澤田 雅司

先日、マッチで新聞紙に火をつけ、薪や炭を使って煮炊きの学習をする学校があることを知った。

そんな時思い浮かんだのが、カンボジア奥地の少数民族の村の10才位の女の子である。

アジアの奥地を旅すると、男の子は家業の手伝い、女の子は食事や育児の手伝いに一生けん命な姿をよく見かける。

当時は家業・家事を手伝うのは当り前のことで、それは友だちの家でも同じであった。

弟や妹の世話をしながら、一方ではどううまく親のいいつけからサボるかにも知恵をしばったものであるが、あのカンボジアの少女の弟や妹への献身的な姿を思い浮かべると、その頃の自分のいい加減さを思い出し、反省させられた旅でもあった。

見た瞬間に「?」。おとぎの国からやってきた不思議なぼんぼり。ぼんぼりこはきつねであつたり、たぬきであつたり、七変化する。ぼんぼりこは架空のものだから、ぼんぼりが何であるのか、見る人が決めてくれれば、それでいいと、堀江さんはいう。

「おぼんぼりこ」と、話す堀江さんの表情は嬉しそう。ぼんぼりこは、これからは「私」として積み重ねていくつもりだ、という。

生まれ「た」と、話す堀江さんの表情は嬉しそう。ぼんぼりこは、これからは「私」として積み重ねていくつもりだ、という。

常滑には1年前にきた。学生時代、常滑で活躍する陶芸家に会つたことがきっかけだ。常滑に来れば、何かが変わるかも...

常滑には1年前にきた。学生時代、常滑で活躍する陶芸家に会つたことがきっかけだ。常滑に来れば、何かが変わるかも...

常滑には1年前にきた。学生時代、常滑で活躍する陶芸家に会つたことがきっかけだ。常滑に来れば、何かが変わるかも...

常滑には1年前にきた。学生時代、常滑で活躍する陶芸家に会つたことがきっかけだ。常滑に来れば、何かが変わるかも...

常滑には1年前にきた。学生時代、常滑で活躍する陶芸家に会つたことがきっかけだ。常滑に来れば、何かが変わるかも...

常滑には1年前にきた。学生時代、常滑で活躍する陶芸家に会つたことがきっかけだ。常滑に来れば、何かが変わるかも...

ちよつとごじゃまします 堀江 遼 子さん. Includes a photo of a woman and text about her work with Bonzuku.



食事の世話をする少女(カンボジア)



市場にて(中国・カシュガル)



洗濯する少女(インド)



薪をとり運ぶ子どもたち(カンボジア)

若竹俳壇 作品募集. Includes a list of names and details about the poetry contest.

常滑陶器展. Includes a list of exhibition dates, times, and locations.

### わが家のニューフェイス



森田<sup>かんな</sup>栞捺(1才11ヶ月) 武豊町山の神

写真・文	で、わっしよーっ	来年はもっと大きくなっ	てもらいながら引張った	るじいの所へ行っ	かったよ。その後、	げ、美味しい物も沢	こよかつたんだ。ポ	沢山の山車が集まっ	とママと行きま	の山車祭りに、	様です。今年も武	こんちは。森
森田	栞	捺	乃	彩	乃	乃	乃	乃	乃	乃	乃	乃



### 愛とMy Family



山田<sup>りりか</sup>璃梨花(2才1ヶ月) 常滑市飛香台

写真・文	しでできるよ	をおぼえてみ	これからみる	でお話するの	です。でもすぐ	大人のまねっ	で一日に何回	ラ星の歌を	うたうと	す。最近マ	まだりか	こんちは
山田	真	理	乃	乃	乃	乃	乃	乃	乃	乃	乃	乃



おもしろ布の楽しい着こなし

丹波田織子 糸の作品展

2014年5月30日(金)~6月8日(日)

6月8日(日)最終日は16時で終了します。

10時~17時(水曜定休)

段染・グラデーション染など、素材な染にふさわしい初夏の服です。さわやかな風を楽しんでください。



陶芸サロン 陶美園

〒479-0838 常滑市鯉江本町6丁目36番地 ☎(0569)35-2320



JCI 常滑青年会議所 7月例会 Junior Chamber International Tokoname

常滑市制 60周年 協賛事業

# 大相撲

## とこなべ 場所

開催日 2014 7/6(日) 9:00~16:30 常滑市立西浦北小学校

参加者募集

みんなで名物「とこなべ」を食べよう! 現役力士とすもうをとれるよ! (優勝チームのみ)

ボランティアスタッフ同時募集 定員 50名 名物「とこなべ」を子供たちと一緒に考え、料理して頂ける常滑在住の方

参加対象者 常滑市内小学校全学年生

参加人数 100名

募集期間 2014年5月15日~6月8日

事前説明会 6月22日 11:00~12:00 (場所: 常滑市立西浦北小学校)

連絡先 事務局 TEL 0569-35-0771

安美錦 関 ぞ来場!

主催 常滑青年会議所 常滑市多屋字茨廻間1-111 TEL0569-35-0771

後援 常滑市・常滑市教育委員会・中日新聞社・常滑商工会議所・知多半島ケーブルネットワーク(株)